

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 3月 31日

事業所名：KID ACADEMY大倉山校

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	児童に合わせて、間に仕切りを置き、スペースを二分している。	はい:11名、どちらともいえない:1名 わからない:1名	個別療育と集団療育で切り替えができるよう、室内でスペースを分けて療育を行っております。
	2 職員の適切な配置	添乗員不足。 基準に満たした中で運営しておりますが、より質の高い支援を提供できるように、職員の獲得が必要。	はい:11名、どちらともいえない:1名 わからない:1名 はじめは少ないのかなと思ったが、一回のレッスンの人数を見て、十分な人数でやっていただいていると思った。	国が指定している基本人員を厳守して運営をさせていただいております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	室内のスペースを二分化することで、療育を受ける場・自由遊びをする場とわかりやすくしている。 視覚支援が必要な児童には絵カードを使用している。 児童に合わせて施設の強化、視界に入る物を調整している。	はい:10名、わからない:3名 ごんまりとはしているが、整頓されていて機能性良くスペースがわかれていてと感じる	荷物を入れる場所、個別療育を受ける場所、自由遊びをする場所等、視覚的にわかりやすいように工夫をしております。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃を行っている。 使用した教材は消毒をしている。 換気をして空気の入替えをしている。	はい:11名、わからない:2名 シンプルで余計なものがないので、発達の子どものことを良く考えたインテリアになっていると思う	毎日清掃・消毒・換気を行っております。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間で毎日話し合う場を設けている。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在実施していない。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	社内の研修に参加ができています。今後外部の研修にも積極的に参加をしていく。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	少なくとも6か月に一回保護者と面談の時間を設け、現在の児童の課題、保護者のニーズを確認し、個別支援計画に反映している。 保護者から要望があった時には相談にのれる体制を整えている。	はい:12名、どちらともいえない:1名 話をよく聞いてくださるし、子供のこともよく見てくださっていて、その上で辛抱強く相談に乗っていただいている	最低6ヶ月に一回(新規の方は3ヶ月に一回)、保護者と次の個別支援計画についてアセスメントを行っております。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動と集団活動での様子を職員間、保護者と一緒に話し合い、その時に合った計画を作成している。	はい:13名 正直他と比べたりすることもないのでわからない点もあるが、入ってからできるようになったことが多いので、そう感じる	児童に合わせた個別療育と、少ない人数での集団療育の両方を計画に入れさせていただいております。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	目標と具体的な支援内容を計画に記載している。	はい:11名、どちらともいえない:1名 わからない:1名 子供の様子から満足している	アセスメントに基づき、支援内容を記載した個別支援計画を作成しております。保護者に確認をしていただき、修正がある場合は変更し、作成しております。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に関して職員間で話し合い、作成している。 職員間で毎日話し合う場を設けている。		
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員間で毎日話し合う場を設けている。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	室内で過ごすため、平日と休日とでの支援の変化はないが、季節に沿った工作に取り組んでいる。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	基本的なプログラムは同じだが、毎朝のミーティングの内容や、その都度保護者の困りごとに合わせてプログラムが考えられている。	はい:11名、どちらともいえない:2名 いつもいろいろなことをやっている	基本的な療育プログラムはありますが、児童に合った支援ができるように、プログラムを作成しております。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝のミーティングでその日の支援内容の確認ができています。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りや気付いた点などの情報の共有化	支援終了後、その日気になったことは職員間で共有するようにしている。		
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	その日の勤務時間内に全員分の記録ができています。		
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	個別支援計画更新前に、計画の見直しを職員間でしている。			

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	現在、会議の開催の声掛けは特になし。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて、幼稚園・保育園に関係機関連携として訪問している。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	未実施。実施の方向で動いている。		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	未実施。	はい:4名、いいえ:5名、どちらともいえない:2名、わからない:2名。 普段の幼稚園での活動で、充分障がいのない子供と関われていると思う。 そういう活動は話を聞いたことがないのでわからないが、そもそも保育園に在籍している子を通わせているので問題に感じない	室内での支援なので、事業所以外の児童同士の関わりは療育中にはありませんが、職員が利用児童の園に訪問することがございます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	未実施。		
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容は毎回直接保護者にフィードバックが、支援記録を必ず書き、お渡ししている。利用者負担についても金額が発生する場合はその都度説明している。	はい:13名	ありがとうございます。 毎回フィードバックや支援ノートにその日の療育内容を書いて、お伝えしております。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	毎回説明はできてはいない。計画更新時に可能な限り、直接保護者に計画と支援内容を伝えている。	はい:13名	ありがとうございます。 個別支援計画更新時に計画を見せて支援内容の説明をさせていただいております。控えをお渡ししていますので、都度ご確認できるようにしております。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者から児童の相談があった場合、児童の対応について答えている。	はい:6名、いいえ:1名、どちらともいえない:5名、わからない:1名。 時間が取れないため、時折の面談で十分だと感じている。 最初のほうにやっていたらと思う。最近はまだ変わってきていると思うので、可能であれば今の様子を見つつ、何が課題なのか、改めて先生と考える機会があってもいいかなと思う。	保護者と児童と一緒に活動する場合は設けていないですが、連絡帳のやり取りで児童との関わりについてアドバイスをさせていただいたり、保護者会を開催し、理解を深める機会を作らせていただいております。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者と直接、もしくは連絡帳を使って情報共有し、共通理解を深めている。	はい:11名、どちらともいえない:2名	直接のフィードバックや連絡帳でのやり取り以外でも、当日気になった点がある場合は、すぐに保護者に連絡をできるようにしております。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者と直接、もしくは連絡帳を使って情報共有し、困ったことがあればすぐ相談を受け、助言している。	はい:13名 ノートがあり、心配なことなどがあって記入すると、丁寧に返事をくださり、ありがたい	ありがとうございます。 普段の困りごとをなるべくすぐ聞けるように、連絡帳を使用させていただいております。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会を実施している。	はい:8名、いいえ:1名、どちらともいえない:4名 コロナ以降、開催が増えた。 2回行っているが、周りの方の話を聞ける機会はとても少ないのでありがたい	保護者会を開催させていただいております。保護者同士でお話ができる時間も設けていただいております。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情窓口、ルーティンを玄関に提示している。また、契約時にも説明をしている。	はい:8名、いいえ:1名、どちらともいえない:1名、わからない:3名 コロナ以降、開催が増えた。 クレームが無いので分からない	苦情があった場合は、保護者の不快感を払拭できるような、努めさせていただきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者と直接、もしくは連絡帳を使って情報共有し、共通理解を深めている。	はい:12名、どちらともいえない:1名	フィードバックが外でさせていただいておりますので、気になる場合は支援ノートのみで確認できるように配慮させていただきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	マンスリーレポートを配布している。	はい:12名、わからない:1名 毎月もらえる広報紙が楽しみです。 イベント自体多くないが(多くなくて良い)、保護者の親睦会は定期的にやっている。	毎月マンスリーレポートを配布させていただいております。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報は鍵付きのロッカーに保管している。	はい:11名、どちらともいえない:1名、わからない:1名	個人情報になるものは奥の職員室にある、鍵付きロッカーに保管しております。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	実施できている。	はい:9名、どちらともいえない:2名、わからない:2名	緊急時の対応について入り口に掲載させていただいております。

非常時等の対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練を行っている。	はい:10名、どちらともいえない:3名 避難訓練についてはやっていたのかも しれないが、それほど記憶にたく、よくわ からない。やっているのであれば申し訳 ない。	避難訓練を月2回療育の中でさせていただいております。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	社内研修を職員全員受講している。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	実施できている。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事を提供しないので該当なし。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットを作成し、職員間で共有できている。		